

S Alma Mater 18

英知大学同窓会会報 Vol.18

SAPIENTIA

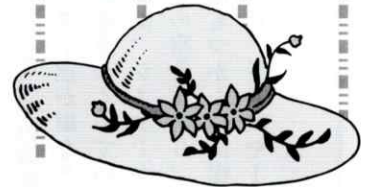
Oct.10.2004



発行：英知大学同窓会
〒661-8530
兵庫県尼崎市若王寺2-18-1
発行責任者：和田 隆
編集：英知大学同窓会

- 同窓会会員の皆様へ……………1
- 品位と風格のある大学を目指して……………2
- 私の大学時代の思い出……………2
- SILEC UPDATE……………3
- 新しい文学部がスタート……………4
- 婆老心……………4
- 転換期を迎える就職課の役割と機能について……………5
- 「英知祭」に向けて……………5
- 実行委員長に大きな拍手を……………5
- ホームカミングデーへのお誘い……………6
- あの頃に戻ってみませんか……………6
- 平成14年度 英知大学同窓会 決算報告……………7
- ご寄付のお願い……………8
- 新役員紹介……………8
- 編集後記……………8

同窓会 会員の 皆様へ



会長 和田 隆

英知大学同窓会会員の皆様には益々活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私は昨年度十一月三日の同窓会総会にて会長を仰せつかりました一九八〇年三月イスパニア文学科を卒業致しました和田 隆と申します。

私をはじめ新同窓会役員の皆様へのご挨拶が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

私共同窓会新役員一同は平成十五年十一月三日の総会にて野村前会長より英知大学同窓会の運営を引き継ぎましたことを改めてご報告致します。宜しくご支援のほどお願い申し上げます。

英知大学同窓会は平成十六年度を持ちまして会員数約九千名の大きな組織になりました。しかしながら、皆様への十分な活動が行えておりません。本来、大学と同窓生の架橋であるべき同窓会の活動

の一つであります会報の発行が、資金繰りが立たず発行できなかつたことには新旧両役員も深く反省し遺憾に思っております。

現在同窓会の資金は入会金の激減と年会費、終身会費の徴収不足により枯渇状況にあります事をご報告申し上げます。

しかしながら本年度より、入会金の徴収におきましては大学の協力を頂き在校四回生の皆様へ同窓会入会案内を大学の書簡に同封をさせて頂き入会金の納付のお願いをすることが出来ました。約二二〇名への納付依頼に対し八月現在で約六〇名の納付になっています。今後もし引き続き卒業生の方々には同窓会への入会及び入会金の納付をお願いしていく所存です。

同窓会の活動に關しましては、本執行部の活動方針として、

- 1、同窓会活動の充実

英知大学同窓会会員相互の親睦同窓会組織の充実
(支部を含む)
英知大学卒業生四〇周年
(二〇〇七年) 記念事業

- 2、活動費徴収の充実と徴収方法の確立
- 3、同窓会と母校英知大学との関係強化、支援

- 4、その他
- を主眼として執り行う所存です。会員各位のご理解とご協力を重ね

てお願いいたします。

母校では昨年、設立四十年を迎え数々の記念行事が行われました。また、今後大きく英知大学が羽ばたく為に本年度より大学の改革に取り組まれ学科の再編をされました。詳細は大学のホームページをご覧ください。

同窓会も母校の発展を祈り協力支援を充実していく所存です。

更なる会員各位の同窓会へのご参加を切に希望すると共に執行部へのご参加、ご意見ご希望などを頂きたく重ねてお願い申し上げます。(役員としてお手伝いいただける方は是非ご連絡ください。オープンドアポリシーでお待ちしております。)最後に、今回の会報発行におきましては、英知大学より資金面でのご支援を頂き発行することが出来ました。関係各位には感謝の意を表し心からお礼を申し上げます。



平成14年度 英知大学同窓会 決算報告

(平成14年10月1日～平成15年3月31日) (単位:円)

【収入の部】	費 目	金 額	摘 要
	前年度繰越金	557,299	
	同窓会入金収入	20,000	同窓会入金収入
	同窓会会費収入	183,000	終身会費及び年会費収入
	名簿売上高	0	同窓会名簿売上高
	受取利息	10,915	預金利息及び貸付金利息
	雑収入	82,758	バザー売上他
	合 計	853,972	

【支出の部】	費 目	予 算	実 績	摘 要
	旅費交通費	150,000	0	関東支部交流他
	通信費	2,000,000	364,301	委任状郵送費他
	監査費	120,000	0	会計監査
	事務用品費	150,000	4,201	消耗品
	支払手数料	30,000	3,360	振込手数料他
	会議費	500,000	80,557	役員会議費(6回)
	事務局維持費	1,000,000	145,599	アルバイト代他(@830円×107,HCDアルバイト)
	印刷費	2,500,000	90,090	会報年2回・名簿追補版・案内状委任状他
	O B クラブ開催費	1,000,000	390,365	Home Coming Day及び総会
	助成金	500,000	60,000	助成金(実行部会・応援団)
	会費に関するシステム作成費	2,000,000	0	名簿調査
	献花費及び記念品費	100,000	61,338	卒業記念品代他(優秀学生表彰・卒業式献花)
	配付金	350,000	0	関東支部運営費
	雑費	100,000	1,008	写真代他
	予備費	2,333,865	0	次年度繰越金等
	合 計	12,833,865	1,200,819	

前年度繰越額	557,299
本年度収入額	296,673
本年度支出額	1,200,819
次年度繰越額	-346,847

財 産 目 録

(平成15年3月31日現在)

(単位:円)

【資産の部】	現金及び預金	現 金	本 部	現 金	385,304
			事 務 局	現 金	3,302
			合	計	388,606
		普通預金	三井住友銀行/園田支店 No.3928064		493
			三井住友銀行/園田支店 No.4053087		23,963
			三井住友銀行/園田支店 No.4503805		1,166
			三井住友銀行/難波支店 No.6386541		463
			合	計	26,085
【負債の部】	未収入金		高橋 玲子	貸付返済滞り額	458,462
			資 産 の 部	合 計	873,153
	未払入金		監 査 費 (森 会 計)		120,000
	借入金		英 知 大 学		1,100,000
			負 債 の 部	合 計	1,220,000
【次期繰越金】					-346,847

(注) 大学側と決算時期を合わせるために半年間の決算です。今回のみレギュラーと成っております。

入会金

終身会費

年会費

ご寄付のお願い

英知大学同窓会 会計

七三年西文科卒 藤本 滝三

平素は同窓会活動にご協力を頂き、誠に有り難うございます。昨年は同窓会活動資金の枯渇により充分な活動も、在校生へのご支援も、そして会報発行さえもできませんでした事を深くお詫び申し上げます。

今年には四回生からの同窓会入会金の徴収に大学側からご配慮を賜り、授業料請求の際の封筒に入会金のお願ひ状を一緒に同封していただける事となり、少しずつではありますが、正常化に向かいつつあります。が、何分にも約四年間の未収入期間があり、事務局自体が事実上休止状態にあります。この弱体化した同窓会の建て直しが、一番の先決問題かと思われま

す。昨年十一月三日の総会時に新しい役員が誕生し、心機一転この困難に立ち向かう所存で

ございます。

毎年の新卒生が二百余名（その中でも入会金の徴収率は年々悪くなる一途です）、そして同窓会全体で九千余名にもなり、この数字から見ましても活動の難しさがご理解いただけるものと思ひます。阪神大震災の折には行方不明者、被災者の方々の割り出し作業の実施、被災された方々へのお見舞金の配布、大学への寄付（校舎修復のため）をさせて頂いたり、毎年留学される方々への支援、資金難のために卒業できない学生たちへの支援、優秀学生達、大学祭実行委員会への助成金、就職課とタイアップして就職活動への支援、年二回の会報発行に各クラブ活動への支援等々をすべて同窓会入会金、年会費、終身会費で賄ってききました。そこへ突然の同窓会入会金の徴収方法の変更で、四年間の未徴収期間があり、現在に至っております。

誠に不躰だとは思ひますが、この紙面をお借りしまして、同窓会入会金未納の方、終身会費及び年会費の未納の方々に是非ともご入金をたまりますようお願い申し上げます。

又、この窮状をお察しいた頂き、ご寄付をたまりましたら大変助かります。この厳しい時

節柄、誠に勝手なことばかりで申し訳ございませんが呉々もよろしく重ねてお願いいたします。

同窓会入会金	二〇、〇〇〇円
終身会費	三〇、〇〇〇円
年会費	三、〇〇〇円
ご寄付	随意

（年会費十回支払いで終身会費に充当）

《お問い合わせ先》

英知大学同窓会事務局
TEL 〇六一六四九一六二五八
(ファックスも同じ番号)

事務局員不在の場合はファックスにて、ご要点をお知らせ下さい。後日、こちらからご連絡申し上げます。

《お振り込み先》

英知大学同窓会 会長 和田 隆
三井住友銀行 園田支店
普通預金 四〇五三〇八七

なお、今年も十一月三日（祝）に恒例のホームカミングデーが実施されます。そのときに会費として三、〇〇〇円を徴収させて頂きますが、この費用は年会費として登録させて頂きます。ご理解とご協力をお願い致します。

新役員紹介

同窓会会長

和田 隆（八〇年西文科卒）

副会長

泉 啓太（七六年仏文科卒）

会計

地村 昭彦（八九年仏文科卒）

会計監査

澤田 夕生（八五年西文科卒）

常任幹事

藤本 滝三（七三年西文科卒）

稲田 新平（七〇年英文科卒）

岡崎 臣博（八〇年英文科卒）

野村 裕（七四年英文科卒）

島田 稔（八〇年英文科卒）

篠原 一夫（七八年西文科卒）

吉田 宏司（七八年英文科卒）

米田 桂宏（八九年西文科卒）

坂本 昇次（七九年英文科卒）

田中 秀典（七九年仏文科卒）

永富 康人（九七年西文科卒）

事務局補佐
藤本すみ子（七一年英文科卒）

編集後記

星野監督じゃあないですが、この会報が出来上がると同時に「ああしんどかった」というのが実感でした。ひさしぶりの会報発行であれもこれも記事にしようと考えたままでは良かったのですが、原稿を依頼し締め切り期限が来て、集まったのは学長の挨拶文だけで他は全くと言っていいほど集まりませんでした。いつもの事とは言いながら、今年は台風と地震が多かったせいかとも思ったりしています。あとはこの会報を皆様方

へお送りするための資金をどこから集めようかと...

まだまだ「ああ、しんどかった」は結果的に締め切りをヶ月半ずらしましたが、紙面から溢れ出るばかりの原稿をいただきました。

お忙しい中、英知のためにまだにお骨折り頂き、ご寄稿して下さいました方々に、深く、深く感謝いたしております。本当に有り難うございました。

